

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	交通安全対策事業（交差点改良事業）					
地区名	主要地方道 <small>なごやそぶえせん</small> 名古屋祖父江線					
事業箇所	<small>きよすしにしたなか</small> 清須市西田中地内					
事業のあらまし	<p>本路線は、<small>きよすし</small> 清須市中央部を縦断する都市幹線道路で、<small>なごやし いなざわし</small> 名古屋市と稲沢市を結び、当地域の幹線道路網を構成する重要路線である。</p> <p>当該交差点周辺には、学校や市民センター等の公共施設が立地しているほか、沿線に工場が多数立地しており、本路線を通過する交通量は、昼夜を問わず多く、交通事故も多発していた。</p> <p>以上を踏まえ、交通死傷事故の削減を主な目的として、右折車線の設置と交差道路の交差角の改善する交差点改良を実施したものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>① 交通死傷事故の削減</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費	内訳				
	1.09 億円	■工事費 0.45 億円、■用補費 0.55 億円、■その他 0.09 億円				
事業期間	採択年度	平成 21 年度	着工年度	平成 21 年度	完成年度	平成 25 年度
事業内容	・交差点改良 延長 L=0.12km、幅員 W=16.0m					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>・当該交差点付近では交通死傷事故が 10 件/3 年（H23～H25）発生していたが、事業実施後は 7 件/3 年（H26～H28）と減少しており、事故件数が削減された。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>・本事業の実施により、交通安全対策の強化が図られ、事業目標は十分に達成している。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	・事業目標に対して目的を達成しており、今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	・事業目標に対する効果が十分に発現しており、新たな課題も見られないため、改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	・標準的な事業計画、事業プロセス、工法で施工されているため、同種事業に反映すべき事項は特にない。					